

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街						
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実						
施 策 の 基 本 方 針								
未来を担う子どもたちが、健やかに夢や希望を持って育つ環境づくりを進めるため、札幌らしい学校教育や子どもの社会参加を積極的に進めるとともに、ひきこもりやニートの若者の社会的自立を支援します。また、子どもと家庭の相談窓口の充実や、不登校の子ども状況に応じた支援を行うほか、民間と積極的に連携して、子どもの育ちや学びを支える環境を整えます。								
計 画 事 業 費 の 執 行 状 況								
施策 番号	事 業 名	計 画 事業費	事 業 費(単位:千円)					進捗率 (%)
			23年度 (決 算)	24年度 (決 算)	25年度 (予 算)	26年度 (予 算)	合 計	
施策1 学びの意欲を育てる学校教育の推進								
	札幌らしい特色ある学校教育推進事業	36,000	6,499	5,663	9,820		21,982	61.1
	さっぽろ学校給食フードリサイクル	5,000	506	1,117	1,400		3,023	60.5
	子どもの読書活動サポート事業	13,000	2,667	2,619	3,302		8,588	66.1
	図書資源ネットワーク事業	46,000	2,571	3,218	4,100		9,889	21.5
	幼児絵本ネットワークセンター事業	9,900	5,991	819	900		7,710	77.9
	子ども読書チャレンジプロジェクト	28,000	6,908	6,982	7,000		20,890	74.6
	市立中高一貫教育校の設置	3,919,000	8,190	79,713	920,003		1,007,906	25.7
	人権教育推進事業	8,000	2,000	1,442	2,000		5,442	68.0
	国際理解教育推進事業(外国語指導助手配置)	180,000	18,000	36,000	54,000		108,000	60.0
	職業観育成事業【再掲】	20,000	2,980	3,580	5,000		11,560	57.8
施策2 健やかな育ちの推進								
	心のサポーター配置モデル事業	212,000	0	18,561	47,500		66,061	31.2
	スクールカウンセラー活用事業	60,000	10,246	12,608	15,756		38,610	64.4
	スクールソーシャルワーカー活用事業	14,000	2,092	3,138	4,184		9,414	67.2
	教育支援センターの設置	44,000	0	991	14,500		15,491	35.2
	子どもの学びの環境づくり	55,000	540	5,124	10,000		15,664	28.5
	一人一人が学び育つための教育的支援の充実	83,000	11,823	17,696	24,048		53,567	64.5
	子ども安心ホットラインの設置	42,000	5,545	9,676	10,425		25,646	61.1
	オレンジリボン協力員制度の創設	6,000	0	1,022	1,000		2,022	33.7
	区家庭児童相談室の設置および区役所と児童相談所の連携強化	9,000	0	2,562	3,000		5,562	61.8
	一時保護所の定員拡充・環境改善	387,000	0	3,675	28,000		31,675	8.2
	施設に入所している子への学習・就労支援	13,000	178	3,979	4,700		8,857	68.1
	家庭的な養育環境の整備	431,000	14,289	8,000	0		22,289	5.2

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街						
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実						
計 画 事 業 費 の 執 行 状 況								
施策 番号	事 業 名	計 画 事業費	事 業 費(単位:千円)					進捗率 (%)
			23年度 (決 算)	24年度 (決 算)	25年度 (予 算)	26年度 (予 算)	合 計	
施策3 子どもの権利の推進と自立を支援する環境づくり								
	子どもの権利の推進	30,000	7,204	6,652	11,353		25,209	84.0
	児童会館・ミニ児童会館における子ども運営委員会の活動支援	6,000	0	1,000	1,000		2,000	33.3
	ミニ児童会館等の新設【再掲】	535,000	66,232	182,250	143,300		391,782	73.2
	プレーパーク推進事業	12,000	2,433	2,940	4,000		9,373	78.1
	子ども学習農園の新設	55,000	0	2,297	25,600		27,897	50.7
	地域を支える子ども・企業連携事業【再掲】	6,000	1,231	1,313	1,500		4,044	67.4
	Kitaraファーストコンサートの実施	92,000	23,223	22,062	20,959		66,244	72.0
	子どものミュージカル鑑賞事業の拡充	2,000	0	0	1,840		1,840	92.0
	子どもの美術体験事業の拡充	10,000	2,500	2,375	2,256		7,131	71.3
	青少年科学館展示物整備事業	160,000	39,900	0	80,000		119,900	74.9
	ひきこもりやニートなど困難を有する若者の社会的自立支援事業	103,000	30,046	41,456	5,800		77,302	75.1
	合 計	6,631,900	273,794	490,530	1,468,246	0	2,232,570	33.7

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街					
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 学びの意欲を育てる学校教育の推進							
札幌らしい特色ある学校教育推進事業							
1	農業体験を実施した小中学校数	10校	20校	30校			30校
さっぽろ学校給食フードリサイクル							
2	リサイクル堆肥を活用して栽培活動に取り組む学校数	74校	95校	115校			202校
子どもの読書活動サポート事業							
3	学校図書館ボランティアの派遣校数	中学校92校	小中学校 185校	小中学校 185校			小中学校 185校
図書資源ネットワーク事業							
4	年間貸出冊数	－	845冊	617冊			30,000冊
幼児絵本ネットワークセンター事業							
5	絵本貸出冊数	－	921冊	2,887冊			6,000冊
子ども読書チャレンジプロジェクト							
6	幼児・児童1人あたりの年間児童書貸出冊数	10.4冊	11.0冊	10.8冊			13.0冊
市立中高一貫教育校の設置							
7	中高一貫教育校設置	－	準備	校舎設計			校舎竣工 (H27.4.1開校)
人権教育推進事業							
8	人権教育に関わる体験的な学習の実施校	85校	95校	109校			120校
国際理解教育推進事業(外国語指導助手配置)							
9	ALTの配置数	58人	63人	68人			78人
職業観育成事業【再掲】							
10	疑似体験プログラムを実施したクラス数	－	10クラス	12クラス			18クラス

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街					
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策2 健やかな育ちの推進							
心のサポーター配置モデル事業							
11	心のサポーターの配置校	－	－	22校			107校
スクールカウンセラー活用事業							
12	小学校への配置時間数	36時間	45時間	48時間			54時間
スクールソーシャルワーカー活用事業							
13	スクールソーシャルワーカーの配置数	3人	5人	6人			8人
教育支援センターの設置							
14	教育支援センターの設置数	－	－	－			2カ所
子どもの学びの環境づくり							
15	フリースクール等に対する支援のしくみの創設	－	検討中	制度創設			制度創設 (24年度)
一人一人が学び育つための教育的支援の充実							
16	特別支援教育支援員の活用校数	230校	243校	248校			303校
子ども安心ホットラインの設置							
17	児童相談所における24時間365日の相談受付体制の整備	－	整備	－			整備 (23年度)
オレンジリボン協力員制度の創設							
18	オレンジリボン協力員登録数	8,952人	9,827人	11,223人			13,000人
区家庭児童相談室の設置および区役所と児童相談所の連携強化							
19	家庭児童相談室の設置	－	10区	10区			10区 (23年度)
一時保護所の定員拡充・環境改善							
20	一時保護所の定員拡充	36人	36人	36人			50人
施設に入所している子への学習・就労支援							
21	登録ボランティア数	－	19人	49人			80人
22	就職希望者の内定率の向上	54.5%	54.5%	83.3%			80%
家庭的な養育環境の整備							
23	ファミリーホームの設置箇所数	3カ所	4カ所	5カ所			5カ所
24	児童養護施設の改築(ケア単位の小規模化)	－	－	－			1カ所

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街					
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策3 子どもの権利の推進と自立を支援する環境づくり							
子どもの権利の推進							
25	子どもサポーター養成講座受講者数	47人	104人	174人			80人
26	子どもの権利推進アドバイザー派遣回数	9回	10回	17回			24回
児童会館・ミニ児童会館における子ども運営委員会の活動支援							
27	子ども運営委員会事業参加延べ人数	37,706人	40,768人	42,178人			47,000人
ミニ児童会館等の新設【再掲】							
28	放課後の居場所のある小学校区数	164校区	169校区	178校区			202校区
プレーパーク推進事業							
29	プレーパーク開催回数	－	年57回	年153回			年100回
子ども学習農園の新設							
30	体験農園利用学校数	20校	20校	20校			25校
地域を支える子ども・企業連携事業【再掲】							
31	子ども一日まちセン所長数(累計)	－	18人	33人			40人
32	地域と連携するコンビニ店舗数	－	164店舗	168店舗			40店舗
Kitaraファーストコンサートの実施							
33	児童の参加率	96.3%	95.9%	98.1%			現状維持
子どものミュージカル鑑賞事業の拡充							
34	希望した児童の鑑賞者の割合	91.9%	91.1%	91.8%			100%
子どもの美術体験事業の拡充							
35	おとどけアート事業実施校数	3校	3校	3校			現状維持
36	ハロー！ミュージアム事業実施校数	82校	160校	182校			202校
青少年科学館展示物整備事業							
37	観覧者数	358,112人	373,619人	366,679人			400,000人
ひきこもりやニートなど困難を有する若者の社会的自立支援事業							
38	若者支援総合センターの移転整備	－	移転先及びレイアウトの決定	整備			整備 (24年度)
39	若者支援総合センターにおける相談件数	2,706件	3,082件	4,341件			4,500件

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街					
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実					
さっぽろ“えがお”指 標 の 動 向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現 状 値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目 標 値)
市民意識・行動指標							
9	学校で好きな授業があるという子どもの割合	87.4% (22年度)	93.0% (23年度)	81.0% (24年度)			95% (26年度)
		子どもの学びの意欲や学ぶ力を育てるため、学校独自の取組への支援などを行っているが、目標値までは開きがある状況となっている。					
10	子どもが自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思う人の割合	子ども 42.4% 大人 55.4% (21年度)	子ども 60.9% 大人 57.3% (23年度)	子ども 60.5% 大人 63.9% (24年度)			子ども 60% 大人 60% (26年度)
		市の各部局における子どもを対象とした事業の取組結果が一定程度反映されていると考えられる。					
11	自分のことが好きだと思う子どもの割合	53.2% (21年度)	60.3% (23年度)	61.6% (24年度)			70% (26年度)
		市の各部局で実施している子どもを対象とした事業の進展が、数値の上昇をもたらしたと考えられる。					
12	特別な配慮を要する子どもの支援体制が整っていると思う人の割合	41.8% (22年度)	34.3% (23年度)	38.3% (24年度)			60% (26年度)
		児童虐待防止への取組のほか、保護者から離れて暮らす子どもへの支援も図っているが、こうした取組内容が市民に十分認知されていないことが数値が伸びない一因と考えられる。					
13	子どもの権利が守られていると思う人の割合	子ども 48.3% 大人 48.4% (21年度)	子ども 65.7% 大人 43.5% (23年度)	子ども 66.5% 大人 49.2% (24年度)			子ども 60% 大人 60% (26年度)
		大人については、前年度を上回っており、市の各部局における子どもを対象とした事業の取組結果が一定程度反映されていると考えられる。					
社会成果指標							
14	学習や特別活動等で保護者や地域の人材等を活用している学校の割合	83.9% (22年度)	86.6% (23年度)	94.6% (24年度)			100% (26年度)
		「雪」「環境」「読書」をはじめ、札幌らしい特色ある学校教育の推進によって、保護者や地域と連携した取り組みを一層充実したことが、数値の上昇をもたらしたのと考えられる。					
15	不登校児童・生徒の出現率	1.23% (22年度)	1.24% (23年度)	調査中			1.10%未満 (26年度)
		中学校では微減であったものの、小学校では微増である。出現要因が複雑多岐にわたっており、子ども一人一人の状況に応じたよりきめ細かな対応を図る必要があると考える。					
16	児童虐待受付処理件数	478件 (22年度)	437件 (23年度)	435件 (24年度)			430件 (26年度)
		23年度に設置した区家庭児童相談室と連携して取り組みを進めてきており、児童相談所における受付処理件数は減少傾向にあり、概ね目標値と同水準となった。					
17	困難を有する若者が自立に向けて支援機関を利用し、職業訓練への参加や進路決定した割合	45% (22年度)	49.1% (23年度)	51.0% (24年度)			55% (26年度)
		子ども・若者の支援に係る機関の連携とネットワークの構築を目的に、平成22年9月に、さっぽろ子ども・若者支援地域協議会を設置し、子ども・若者施策を総合的に推進している。こうした取組などにより、着実に数値が上昇しているのと考えられる。					

注：番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実
事 業 実 績 、 評 価 と 反 省 、 今 後 の 取 り 組 み 等		
施策1	学びの意欲を育てる学校教育の推進	
24年度の主な取組内容(実績)		
農業体験を30校で実施するなど札幌らしい特色のある学校教育を推進。		小学校115校へのリサイクル堆肥の提供。
全校へ図書館ボランティアを設置または派遣。		幼稚園に大型絵本などを2,887冊貸出し。
読書活動推進イベントや家庭読書フォーラムを開催。		中高一貫教育校の基本・実施設計。
20校の研究推進校による人権教育の実践的研究を実施。		外国人指導助手(ALT)を5名増員配置。
25年度の主な取組内容(予定)		
農業体験を30校で継続して行い、引き続き特色のある学校教育を推進。		小学校175校へのリサイクル堆肥の提供。
読書活動推進イベントや家庭読書フォーラムを引き続き開催。		中高一貫教育校の建設工事開始。
23校の研究推進校による人権教育の実践的研究を実施。		外国人指導助手(ALT)を5名増員配置。
施策への貢献及び成果指標さつぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【札幌らしい特色ある学校教育推進事業】環境教育に係る学習活動や農業体験、学校・地域の特色を活かした取組の支援により、各学校において、体験的な活動による学習への動機付けが可能となり、学びの意欲を育てる学校教育の推進に貢献している。		
【子ども読書チャレンジプロジェクト】子どもの発育段階に応じた体験事業やイベントへの参加が、子どもが読書をするきっかけとなり、読書を通じて新たな興味や関心が生まれ、学びの意欲を育てる学校教育の推進に貢献している。		
施策への貢献及び成果指標さつぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【人権教育推進事業】自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思う人の割合増加に資するよう、研究推進校によるさまざまな人材の活用事例を各幼稚園・学校に普及啓発することにより、子どもたちが体験的に人権について学習できる環境づくりを推進していく。		
【国際理解教育推進事業】児童・生徒が授業を通して生きた英語に触れることによって、より一層学習への意欲・関心が高まるよう、ALTの配置方法の工夫・改善を図り、学校で好きな授業があるという子どもの割合の増加につなげていく。		

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実
事 業 実 績 、 評 価 と 反 省 、 今 後 の 取 り 組 み 等		
施策2	健やかな育ちの推進	
24年度の主な取組内容(実績)		
心のサポーターを配置(小学校2名、中学校20名)。		小学校へのスクールカウンセラーの配置時間を3時間増(計48時間)。
スクールソーシャルワーカーの配置を1名増(計6名)。		教育支援センター設置に向けた制度設計。
フリースクール等民間施設(4団体)に対して支援実施。		特別支援教育支援員を248校に配置。
一時保護所改修の基本計画を策定。		児童養護施設への「就労支援コーディネーター」の派遣。
「ファミリーホーム」を1カ所開設。		
25年度の主な取組内容(予定)		
心のサポーターを配置(小学校5名、中学校40名)。		小学校へのスクールカウンセラーの配置時間を3時間増(計51時間)。
スクールソーシャルワーカーの配置を1名増(計7名)。		教育支援センターの設置(1カ所)。
フリースクール等民間施設に対して引き続き支援を実施。		特別支援教育支援員を290校に配置。
一時保護所改修の基本・実施設計。		
施策への貢献及び成果指標さつぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【スクールカウンセラー活用事業】不登校児童・生徒を減らすため、不登校傾向の子どもやその保護者との早期面談等を進めることで、学校の相談支援体制を充実させるとともに他事業と一層連携し、効果的な相談支援体制を構築する。 【スクールソーシャルワーカー活用事業】対応した事案では家庭環境の改善等に大きな効果を挙げている例が多いが、対応が長期間に渡ることが多く、質的な改善が出現率に現われてこないことから、対応する事案の数を増やしていく。		
施策への貢献及び成果指標さつぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【一人一人が学び育つための教育的支援の充実】特別な配慮を要する子どものために、引き続き特別支援教育支援員配置校を増加し、支援体制の整備に努める。 【区家庭児童相談室の設置および区役所と児童相談所の連携強化】児童相談所との効果的な連携のもとで、市民にとって身近な相談窓口として機能を発揮できるよう、専門性の向上、市民への周知を進め、特別な配慮を要する子どもの支援体制の充実を図っていく。		

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街
重 点 課 題	2	子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実
事 業 実 績 、 評 価 と 反 省 、 今 後 の 取 り 組 み 等		
施策3	子どもの権利の推進と自立を支援する環境づくり	
24年度の主な取組内容（実績）		
ミニ児童会館を10カ所整備（うち1カ所は再整備）。		プレーパークを153回開催。
小学6年生を対象にKitaraでオーケストラ演奏の鑑賞・体験機会を提供（観賞者数：212校、15,183名）。		小学校にアーティストを派遣し、直接触れ合うことができる「おとどけアート事業」を実施し、3校1,117人の児童が参加。
市内小学5年生を対象に芸術の森美術館へ招待する「ハロー！ミュージアム事業」を実施し、182校13,790人の児童が参加。		子ども学習農園（食育広場含む）」の基本・実施設計。
若者支援総合センターの整備。		
25年度の主な取組内容（予定）		
ミニ児童会館8カ所（うち1カ所は再整備）、放課後子ども館2カ所の整備。		プレーパークの実施団体に引き続き補助。
子ども学習農園（食育広場含む）」の整備工事。		小学6年生を対象にKitaraでオーケストラ演奏の鑑賞・体験機会を提供（観賞者数：202校、15,067名）。
「おとどけアート事業」を3校に実施。		「ハロー！ミュージアム事業」を181校に実施。
青少年科学館に「天文・地球科学をテーマにした展示物」を設置。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【プレーパーク推進事業】プレーパークの実施を通じて、子どもの自主性や創造性、協調性が育まれており、事業の担い手である実施団体との意見交換の中でも、一定の評価が確認できている。 【Kitaraファーストコンサートの実施】全小学校の6年生が「キタラ」でコンサートを鑑賞することで、公演鑑賞のマナーを習得するとともに、子どもたちが感性豊かな人間となり、文化芸術に対する創造性を育むことに繋がった。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【子ども学習農園の新設】平成25、26年度の2カ年で子ども学習農園を整備し、平成27年度から食農教育を実践できる場を提供、子どもが自然、社会、文化などの体験をしやすい環境を拡充する。 【青少年科学館展示物整備事業】今後も展示物の整備を通じ、子どもたちが学校での理科の授業に関心を持ち、自然や科学技術を体験的に学ぶ機会を提供していく。		
協 働 の 状 況		
【札幌らしい特色ある学校教育推進事業】農業体験を受け入れる農家について、これまで実施している農家の紹介や近郊の自治体、JA等と連携を図り、体験の受け入れ先を増やしている。		
【子どもの学びの環境づくり】制度の検討にあたって、フリースクール等民間施設に対し、アンケートを実施したほか、施設関係者との意見交換を実施した。		
【児童会館・ミニ児童会館における子ども運営委員会の活動支援】子ども運営委員会において、児童会館利用者からの意見・要望を集約して、児童会館の運営等に反映させている。地域との共催や連携による行事の実施等により、子ども運営委員会の活動において地域住民との関わりを深めている。		
【ひきこもりやニートなど困難を有する若者の社会的自立支援事業】困難を有する若者の支援に関する情報を広く市民へ発信するとともに、地域のまちづくりへと若者をつなげていく取り組みにより、市民、企業と若者との連携拡大を図っている。		